



# 市民フォーラム仙台 市議会活動報告

仙台市議会議員(太白区)

貞宗けんじ

- 1986年 北海道釧路市生まれ
- 北海道小樽商科大学卒業後、NTT東日本入社
- 2023年 仙台市議会議員選挙再選(2期目)

## 今回の一般質問項目

- 高齢化社会における投票所の再選定
- 体育館へのスポットクーラー導入補助
- 学校教室の断熱による教育環境向上
- 学校プールの在り方
- 公共施設マネジメントの総量規制による推進
- スマート水道メーターの活用策



7月には仙台市議会議員選挙が執行され、新たな55名で仙台市議会がスタートしました。新任期後まもなく令和5年第3回定例会が開催され、パートナーシップ制度や新たに設置されるこども財団、給食費無償化等について多く議論が尽くされました。

私も一般質問の機会をいただき、上記の項目について市長および各局長・区長へ質問をしました。まずは過去最低の投票率になった選挙について、昭和40年代の基準で設置されている各投票所を時代に見合った場所へ再選定するように求めました。また、子どもたちの学習環境について、普通教室はすべての教室にエアコン設置が完了しましたが、今夏の猛暑では断熱がほぼされていない教室ではエアコンを稼働してもまだまだ暑く、環境にも良い、かつコストも回収可能な断熱の実施を要望しました。そして人口減少社会を見据えて公共施設の延床面積を削減する計画にする必要性等を訴えました。

ご意見等ございましたら、裏面の問い合わせ先よりお寄せください。



今の投票所は坂道や勾配は考慮されていない！





## 投票所の再選定について

貞宗

太白区の緑ヶ丘地区では坂が多く、最寄りの投票所までは30分以上も坂を上ったり下ったりしなくてはいけない方も多くいる。現在の基準は昭和40年頃に定められた概ね3キロメートル以内に設置という目安に基づいているが、勾配が考慮されていない直線での3キロメートルという考えは高齢化社会には合わないので再選定すべき。

選挙管理委員会

投票所については複数の票を同時に扱う選挙にも対応できるスペースの確保やバリアフリー対応など一定の要件が必要である。投票所の再配置、新設については地域の要望を踏まえ、検討してまいりたい。

## 小中学校の断熱について

貞宗

学校はほぼ無断熱で、この猛暑ではエアコンを稼働させていても暑いとの声が多い。電気代節約にもなり、導入コストも回収可能でカーボンニュートラル実現にも寄与する。何より子どもたちの学習環境向上のためにも学校の断熱をするべきだが見解を伺う。

教育長

学校の断熱化は学習環境の改善やエアコンの効率的な運用に有効であると認識している。これまで増改築の際に断熱化を進めているところであるが、関係部局と連携しながら児童生徒のより良い学習環境づくりに取り組んでまいりたい。

## 公共施設マネジメントについて

貞宗

財政見通しからも今後はより一層歳出削減が求められる。市民サービスの質が下がらないような仕組みで機能を維持しつつ、公共施設の延床面積を削減していかなければいけない。学校とコミセンの複合化等、他都市を参考に新たな発想で人口減少社会に見合った公共施設マネジメントをするべき

市長

本市の多様な公共施設は多くの皆様に活用されているが、今後少子高齢化に伴う人口減少によって求められる質・量ともに変わっていくものと想定される。必要な整備については厳選、重点化しながらも中長期的な視点で需要を見定めつつ、公共施設総量の適正化を図ってきたい。

お問い合わせ先

仙台市議会議員 貞宗けんじ事務所  
〒982-0011 仙台市太白区長町3丁目8-32  
TEL:022-796-0015 FAX:022-796-0016  
Mail: contact@sadamune.com